

令和4年度長野市産業団地事業会計決算について

1. 令和4年度の主な事業状況

(1) 土地の売却

綿内流通ターミナル1区画(貸付特約付土地4,540.79㎡)を、170,279,625円で売却

(2) 土地保有高

項目		令和4年度末	令和3年度末	増減
①未分譲	面積(㎡)／区画数	4,435.27／3	4,435.27／3	0
	金額(千円)	255,334	255,334	0
②貸付特約付	面積(㎡)／区画数	0	4,540.79／1	△4,540.79／1
	金額(千円)	0	145,001	△145,001
③事業用定期借地	面積(㎡)／区画数	35,872.12／9	35,872.12／9	0
	金額(千円)	1,440,224	1,440,224	0

貸付中

※ 土地保有高の金額は、簿価であるため、売却額とは一致しない

(3) 土地の取得及び整備工事

なし

2. 令和4年度長野市産業団地事業会計決算の概要

単位：千円

収益的収入及び支出

①収入 202,069

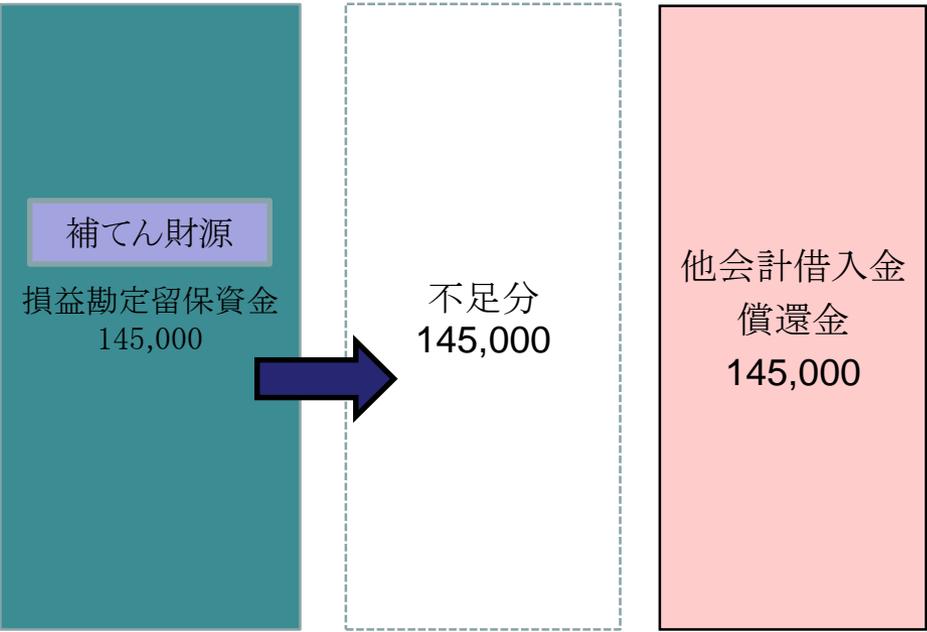
営業収益 200,879 (用地売上収益) 170,280 (用地貸付収益) 30,599
営業外収益 (受取利息等) 1,190

②支出 151,869

営業費用 151,274 (用地売上原価) 145,001 (一般管理費) 6,273
営業外費用 (支払利息) 595
当年度純利益 50,200

資本的収入及び支出

収入 0 支出 145,000



補てん後の内部留保資金残高 158,610千円

当年度純利益 (= 当年度未処分益剰余金) (a)	50,200
当年度末利益積立金 (b)	1,327,397
当年度末利益剰余金 (c) (= a+b)	1,377,597
当年度末他会計借入金残高	338,000

指標	R2	R3	R4
経常収支比率	88.9%	128.2%	133.1%
資金不足比率	-38.66%	-42.36%	-47.01%

目標に掲げる「100%以上」を達成

経営状況が「良好」であることを示す負の値

【参考】令和5年度以降について

(1) 篠ノ井駅西口ロータリー北産業用地

- ・篠ノ井駅西口ロータリー北側(約3,400㎡)について、本会計を活用し、産業用地として民間売却をする。(R5.5.17部長会議)

(2) 「(仮称)長野市産業立地ビジョン」の策定

- ・本市の持続可能性を高めるために、戦略的な産業立地及び産業団地開発を実現するため、(仮称)長野市産業立地ビジョンの策定に着手する。(R5.5.17部長会議)

(3) 「長野市産業団地事業経営戦略」の見直し

- ・上記(2)「(仮称)長野市産業立地ビジョン」の策定に併せて、見直しを行う予定。

引き続き、地価変動に伴う経営悪化が与える財政リスク等に注意しつつ、適切な管理に努める。